# (ザクロソウ科 ザクロソウ属 (柘榴草)

Trigastrotheca stricta (L.) Thulin

### 自生環境

道ばた、畑地など

### 原産地

日本在来

### 生育を脅かす要因



市内全域にごく普通で、今のところ絶 滅の心配はありません。ただ、畑のまわりを主な自生環境としているた め、農薬の影響を受けやすい可能性 があります。

## 特

- 🏠 道ばたや畑地など、 身近な場所にごく普通に生えている小さな 1 年草です。 日当たりがよく、 土がむき出しになっているような 場所を好みます。 草丈は 10 ~ 25cm ほどになります。 熱帯ア メリカから来た同じ仲間の外来種、 クルマバザクロソウもよく いつしょに生えています。
- 葉は厚く表面に強い光沢があります。 この葉の質感が果樹のザクロのそれを連想させるため、 ザクロソウとつきました。 夏から秋にかけて、 小さな花を次々と咲かせます。 花に花びらはな く、5 枚の淡緑色のがくが花びらのように開きます。 花は朝咲 きで、午前中のうちには閉じてしまいます。
- 🈭 果実はがくに包まれたまま膨らみます。 成熟すると3つに割れ、 中から赤くて光沢のあるタネが多数顔を出します。

# 市内の分布状況 市内全域、身近な場所に たくさん生えています。

# 柘榴に見えるのはどこ?

果物のザクロは熟すと割れ、たくさんの赤い種子 が顔を出します。種子は甘酸っぱい果汁を豊富に 含みます。ザクロソウの果実も熟すと割れて、中か ら小さな赤い種子が顔を出します。この果実が名 の由来かと思いきや、じつは果実ではなく、葉か ら来ています。少し肉厚で艶のある葉が、ザクロの 葉の質感に似ることにちなんでいます。確かに言 われてみれば、似ているかもしれません…。

















